

阿賀津川中学校だより

白 嶺 青 龍

阿賀町立阿賀津川中学校

第 5 号

令和元年7月23日発行

TEL 92-2117

www.niigata-inet.or.jp/tsugawa-j

教育目標

知性を磨き、共に高め合う生徒

プラス思考

～全校朝会より～

【失敗したときや不安なとき】

世の中には、意味が反対となる語「対義語」があります。「プラス」に対して「マイナス」、「肯定」に対して「否定」などです。「プラス」や「肯定」は、よしよし、OK!ですが、「マイナス」や「否定」は、自分でダメだと思うことです。不安が大きかったり失敗したりすると、「私にはできないのではないか」「どうして失敗するのだろう、ダメだな」などと考えがちです。失敗しない人間などいません。不安や失敗を「プラス」に考えられるかどうか、夢を実現するための大きなカギとなるように思います。

【認識と行動の修正】

プラス思考で大切なことは、認識と行動の修正です。「視点を変える」と言った方が良いかもしれません。認識が変わると行動が変わります。

「視点を変える」を、言い方を変えるならば、「見方を変えて、違う表現にする」ということです。表現を変えると行動が変わるものです。そして、行動が変わると再び表現が変わる。プラスのスパイラルになります。

【例えば・・・】

- もしかして、高校に合格できないかもしれない。
 - 私は何故あのような失敗をしてしまったのだろう。私はダメな人間。
- これらは、マイナス思考です。次のように表現を変えてやります。
- ◎ もうちょっと努力すれば志望校に合格できる。
 - ◎ この失敗は、ちょっと立ち止まって考えろという事かもしれない。慎重になろう。 という具合です。

【楽しく前向きに生きる】

将来のことをマイナス思考していても、暗くなるばかりです。落ち込んでいき、頭が下がるばかりです。しかし、プラス思考すれば、顔が前を向き、希望が見えてきます。自然と笑顔がこぼれ、よし、やってやるぞという勇気が湧いてきます。

成功したから嬉しいということもありますが、嬉しくてワクワクしながら仕事をしたから成功を引き寄せることも多々あるものです。

**失敗してしまったときや、将来に不安を感じる時には、
「プラス思考」しましょう！**

地区大会 2 日目

○バレーボール

初戦の新発田市立東中を2-0で下し、2日目の試合に臨んだ。第2試合目は佐渡市立佐和田中学校。第1セット25-18、第2セット25-19の、セットカウント2-0で勝利した。続く第3試合は新発田市立紫雲寺中学校。紫雲寺中学校は、予選リーグ敗者復活から勝ち上がった新発田市立東中学校に、第1セット25-18、第2セット

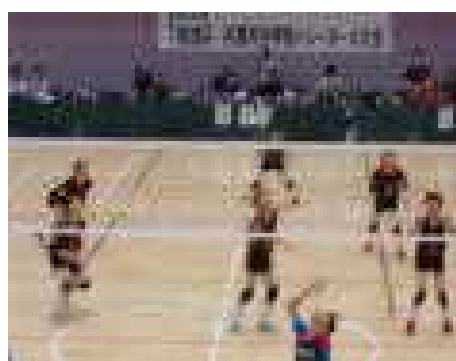
25-14の、セットカウント2-0で勝利したチームであった。当校は、紫雲寺中にはセットカウント2-0で勝利した。佐和田中も紫雲寺中も素晴らしいチームで、セットカウントには表れてはいないが、とことん粘り、拾い、当校を苦しめた。当校バレーボール部は、チーム一丸となり、コートの中で互いに声を掛け合い、動きを確認しながらのチームプレーは素晴らしかった。

第4試合は阿賀野市立安田中学校。新発田市立加治川中学校を2-0で下し、勝ち上がってきた。今大会の第2シードである。当校は挑戦者であった。こちらが打っても打っても拾ってくる。そして、いつの間にか体勢を整えてアタックを仕掛けてくる。敵ながらアップレであった。決して言い訳にしたいわけではないが、こなしした試合数の違いはいかんともし難く、体力を奪われていく。

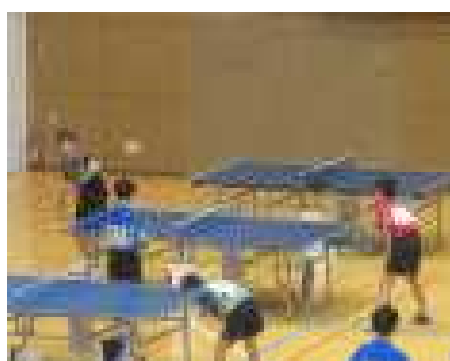
しかし、生徒は決して下を向かなかった。最後の最後まで諦めなかった。ボールが床に落ちるまでボールを追った。精神的にも肉体的にもピークに達していただろうけれど、皆で鼓舞しあい全力で戦った。当校に勝利し、準優勝した安田中学校に、心より大きな拍手を贈ろう。

○卓球

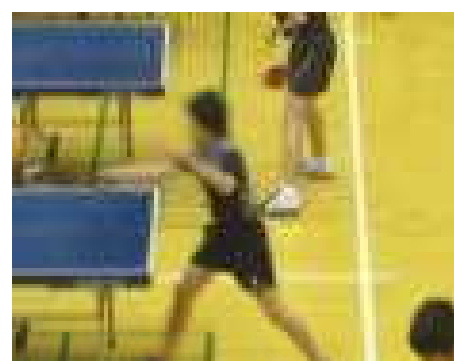
卓球部全員で大会に参加してくれたことに深く感謝している。部員の応援を背に、4名の生徒が個人戦に臨んだ。4名の生徒は皆一生懸命に、もてる力を十分に発揮し戦った。残念ながら県大会出場は叶わなかったが、卓球部全員が同じ会場の空気を吸い、ひとつになれたことは貴重な経験である。今後の生活に是非生かしてほしい。



敵のアタックに備える



横回転サーブ



スマッシュ

県大会

○ソフトボール

相手は新潟市大会チャンピオンの坂井輪中だったが、常に声を出し自分たちを鼓舞してイキイキと元気に試合に臨んだ。回も中盤にさしかかり、このイニングで得点しないとコールド負けという場面で底力を見せた。鋭いヒットが外野手を襲った。相手のプレーの隙を見て先の塁を奪った。選手と応援がひとつになり、この回3点をもぎ取った。とても心地の良い時間を過ごすことが出来た。

ミスしようとしてプレーする者はひとりもない。全員が必死にプレーしている。いくつかの悔しいプレーはあったが、それらは全て積極的にプレーした結果だった。攻撃面では、相手ピッチャーの重くて速いボールに食らいつき、出塁しようと粘った。出塁すれば、ひとつでも先の塁を取りに行こうとしていた。守備面では、決してボールから逃げず、自らボールを取りに行った。相手のランナーを刺そうと勇気をもって牽制球を投げた。応援団が声を限りに応援に燃えた、素晴らしい試合であった。



下越地区吹奏楽コンクール

○吹奏楽 「素晴らしい会場で演奏が出来る喜びを精一杯表現してきましょう。楽しんで演奏してきましょう！」 出発式での西野先生の言葉であった。確かに、これから先、あの舞台に立つことはごく限られてくる。わずか数分の演奏を楽しむ。その言葉を聞いた阿賀津川中生徒と三川中生徒の表情はいきいきとしていた。

ついにその時がやってきた。指揮者は西野先生。先生が観客に礼をし、くると生徒に向き両腕をあげた。と同時に演奏体勢に入る生徒。静寂の一瞬。先生がタクトを振り下ろすと同時に演奏が始まった。指揮者と奏者

の一体感が心地よい音色を奏でる。私は鳥肌が立ち、心が震えた。

結果は「銀」であったが、審査員の評価はとても高かった。特に、技能点よりも表現点が高かったことは素直に嬉しい。今まで聴いてきた中で特上の演奏であった。楽器や活動時間等、限られた環境の中で質の高い成果を残してくれたことに心より感謝している。「音楽は、音を楽しむこと！」を具現した生徒に大きな拍手を贈る。



7/10(水) 激励会での演奏

◎ あっという間の1学期でした。昨年度までの学習面での違いは、毎週木曜日に、阿賀黎明高校との英語教育連携を始めたことです。高校の先生から来校していただき、全ての学級で当校職員とティームティーチングを組んで授業をしました。部活動では、今年度から郡市大会が無くなり、下越地区大会からの開催となったことです。2週にまたいでの開催は、日程的にも厳しかったように思います。

このような中で、保護者の皆様には様々な教育活動で御理解と御協力をいただきました。心より感謝申し上げます。誠に有難うございました。

地区大会・県大会・吹奏楽コンクールの結果

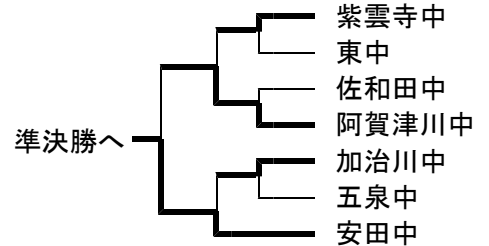
《下越地区中学校体育大会2・3日目(6/29・30)》

バレーボール (五泉市総合会館)

【決勝トーナメント】

※ ベスト8、県大会出場ならず

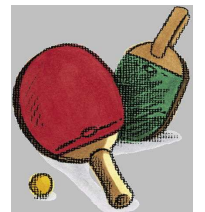
1回戦	阿賀津川中	②	$\begin{matrix} 25-18 \\ 25-19 \end{matrix}$	0	佐和田中 (佐渡市)
2回戦	阿賀津川中	②	$\begin{matrix} 25-18 \\ 25-14 \end{matrix}$	0	紫雲寺中 (新発田市)
準々決勝	阿賀津川中	0	$\begin{matrix} 6-25 \\ 6-25 \end{matrix}$	②	安田中 (阿賀野市)



卓球(男子) (新発田市カルチャーセンター)

【個人戦】

長谷川雅哉 (3-1)	3回戦敗退・県大会出場ならず
荒木 智人 (3-2)	3回戦敗退・県大会出場ならず
五十嵐寛治 (3-2)	3回戦敗退・県大会出場ならず
伊藤 大礎 (2-2)	3回戦敗退・県大会出場ならず



《新潟県中学校体育大会(7/13)》

ソフトボール (スポーツランド燕)

初戦敗退 (5回コールドゲーム)

阿賀津川中 5 - ①② 坂井輪中

	1	2	3	4	5	計
阿賀津川中	0	0	0	2	3	5
坂井輪中	1	5	3	1	2	12



《下越地区吹奏楽コンクール(7/21)》 (新潟テルサ)

中学校Bの部Ⅱ 銀賞 (30団体参加)

【演奏曲】 J.デ ハーン 作曲 「ダコタ」より1,2,4,5

DAKOTA 1.The Great Spirit 2.Buffalo Hunting

4.The Great Dance 5.Pilgrims at Wounded Knee



第12回 阿賀青龍祭においでください!

日時 令和元年9月7日(土) 雨天順延
場所 阿賀津川中学校グラウンド

＜プログラム＞(予定)

- ◇ 開会式 8:45～
- ＜午前の部＞ 9:20～12:00
- 1 エール交換
- 2 短距離走(選択種目)
- 3 1学年種目
- 4 2学年種目
- 5 3学年種目
- 6 5色綱引き(選択種目)
- 7 大縄跳び(選択種目)
- 8 全校ダンスパフォーマンス

＜午後の部＞ 12:50～14:40

- 9 応援合戦
- 10 騎馬戦(全校男子)
- 11 タイヤ取り(全校女子)
- 12 生徒会種目(全校男女)
- 13 PTA種目(玉入れ)
- 14 チーム対抗選抜リレー
- 15 エール交換
- ◇ 開会式 14:40～



下校16:30

※進行状況及び天候により予定時刻を変更して進行する場合があります。

阿賀青龍祭実行委員長 清野 碧生(3-1)
 阿賀青龍祭副実行委員長 長谷川 礼(3-1) 稲生 紗良(3-1)
 <連合組織>

	赤	白
クラス	1年2組、2年1組、3年2組	1年1組、2年2組、3年1組
連合長	遠藤 飛翔	齋藤 玲音
副連合長	熊倉 絵莉	波田野風薫
パネル長	江川 一葉	齋藤 幸輝
会計	五十嵐寛治	廣瀬頭太郎
応援リーダー (3年生のみ記載)	遠藤 翔斗、長谷川楓太 波田野瑞紀、長谷川杏珠	伊藤 琉真、江花 大地 江川 愛依、佐藤 凜
パネル (3年生のみ記載)	清田 優平、長谷川将太 松原 大知	加藤 里菜、波田野結愛 清野 碧生
パフォーマンス	長谷川杏珠	清野 晏夕

＜夏休み～8月の予定＞

- 7月25日(木) 夏季休業開始(～8/28)
- 27日(土) 1学年PTA行事
- 8月5日(月) 学校預かり金口座振替日
- 6日(火)～8日(木) 北信越大会(新潟県開催)
- 8日(木) 阿賀町わくわく科学体験(阿賀町公民館)
- 9日(金) 阿賀町学習オリンピック(阿賀町公民館) 18名出場
- 13日(火)～15日(木) 学校無人化
- 20日(火) わたしの主張 五泉市・阿賀町地区大会(五泉市図書館ホール)
- 27日(火) 3年生単元別整理テスト(下校バス12:30発)
- 29日(木) 2学期始業式、専門委員会
- 30日(金) フッ素洗口



※ 有意義な夏休みを!